

(1) 第2期子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて

「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について（令和4年3月18日付け内閣府事務連絡）」に基づき、見直しを行います。

◎0～5歳人口推計

各年1月1日時点

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画（人口推計）						1,772	1,746	1,650	1,581	1,578
実績値	1,651	1,659	1,666	1,700	1,711	1,768	1,683	1,583	1,521	-
計画と実績の乖離						99.8%	96.4%	95.9%	96.2%	-

★計画と実績の乖離は大きくないため、人口推計の見直しは行わない。

1. 教育・保育施設の充実

「教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の内容等の見直し」（事務連絡より）

- ・実績値の把握
 - 令和3年4月1日時点における実績値に基づくこと
- ・「実績値」と「量の見込み」との比較
 - 10%以上の乖離がある場合は、原則として見直しが必要
- ・要因分析
 - 乖離している要因について分析する
- ・「量の見込み」の補正
- ・提供体制の確保の内容の変更

①幼稚園・認定こども園（教育部分）（1号及び2号認定、3歳児～5歳児）

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	1号認定						703	693	654	626	626
	2号認定						192	189	179	172	171
	合計						895	882	833	798	797
実績値	1号認定						629	587	516	-	-
	2号認定	913	983	837	828	832	252	240	219	-	-
	合計						881	827	735	-	-
量の見込みと実績の乖離	1号認定						89.5%	84.7%	78.9%	-	-
	2号認定						131.3%	127.0%	122.3%	-	-
	合計						98.4%	93.8%	88.2%	-	-
量の見込みの見直し	1号認定								516	495	494
	2号認定								219	210	210
	合計								735	705	704

★1号認定および2号認定について、令和3年4月1日の実績値と量の見込みの乖離が10%以上であったため、見直しが必要と判断。

★乖離の要因については、令和2年にすでに10%以上の乖離が見られることから、計画策定時に1号認定および2号認定の量の見込みが実態と乖離していたことによるものとする。

★見直しについては、直近（令和4年）の0～5歳児の人口における認定児童の割合（1号認定は31.3%、2号認定は13.3%）を各年の人口推計に乗じた。

②保育園・認定こども園(保育部分) (2号認定、3歳児～5歳児)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	/	/	/	/	/	771	777	751	735	750
実績値	542	596	660	723	728	749	729	704	-	-
量の見込みと実績の乖離	/	/	/	/	/	97.1%	93.8%	93.7%	-	-

★量の見込みと令和3年4月1日の実績値の乖離が10%未満であったため見直し不要と判断。

③保育園・認定こども園(保育部分)、地域型保育事業(3号認定、0歳児～2歳児)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	/	/	/	/	/	733	751	754	739	709
実績値	481	540	615	649	692	671	704	724	-	-
量の見込みと実績の乖離	/	/	/	/	/	91.5%	93.7%	96.0%	-	-

★量の見込みと令和3年4月1日の実績値の乖離が10%未満であったため見直し不要と判断。

※令和4年度の実績値は一時預かり事業幼稚園型Ⅱを含む。

2. 地域子ども・子育て支援事業（13事業）の推進

「地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保の内容等の見直し」
（事務連絡より）

・必要に応じ、地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」の見直し及び提供体制の確保の内容の変更を行う。

利用者支援事業

（単位：か所）

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	基本型・特定型		2	2	2	2	2
	母子保健型		1	1	1	1	1
実績値	基本型・特定型	2	2	2	2	-	-
	母子保健型	1	1	1	1	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	基本型・特定型		0%	0%	0%	-	-
	母子保健型		0%	0%	0%	-	-

★量の見込みと実績値の乖離が10%未満であったため見直し不要と判断。

地域子育て支援拠点事業

（単位：人回、か所）

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		2,848	2,851	2,946	2,921	2,891
	事業数		3	3	3	3	3
実績値	こっこぴよ	400	267	497	-	-	-
	ぷちぷち	624	255				
	バンビー	4,547	2,976	3,714	-	-	-
	ひかり	68	233	249	-	-	-
	ほっこりーの		433	2,845	-	-	-
	利用人数（合計）	5,639	4,164	7,305	-	-	-
	事業数	4	5	4	4	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		146.2%	256.2%	-	-	-
	事業数		166.7%	133.3%	133.3%	-	-
量の見込み の見直し	利用人数				6,903	6,615	6,602
	事業数				4	4	4

★事業数の増加により利用人数が増加し、計画と実績に乖離が生じているため見直しが必要

★利用人数は、計画は推計人口に平成27年度から30年度までの利用率の平均174.5%を乗じた。
見直し案では、推計人口に現在の事業数と同一の令和3年度の利用率418.4%を乗じる。

★事業数は、令和4年の実績値に合わせる。

妊婦健康診査

(単位：人)

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		651	644	640	634	634
実績値	利用人数	941	646	880	-	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		99.2%	136.6%	-	-	-

★令和3年度については、量の見込みと実績値の乖離が大きいものの、毎年の変動が多いことから、将来の推計は困難と判断し見直しは行わないものとする。

乳児家庭全戸訪問事業

(単位：人)

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		570	567	560	556	550
実績値	利用人数	560	487	455	-	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		85.4%	80.2%	-	-	-

★量の見込みと実績値の乖離が大きいですが、新型コロナウイルスの影響が考えられるため、見直しは行わないものとする。

養育支援訪問事業

(単位：人)

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		131	130	129	128	127
実績値	利用人数	85	115	212	-	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		87.8%	163.1%	-	-	-

★量の見込みと実績値の乖離が大きいものの、毎年の変動が多いことから、将来の推計は困難と判断し見直しは行わないものとする。

ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

(単位：人日)

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		2,255	2,265	2,260	2,259	2,250
実績値	利用人数	2,268	1,272	1,427	-	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		56.4%	63.0%	-	-	-

★量の見込みと実績値の乖離が大きいですが、新型コロナウイルスの影響が考えられるため、見直しは行わないものとする。

一時預かり事業（幼稚園在園児以外）

(単位：人日)

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		2,154	2,138	2,111	2,051	2,041
実績値	利用人数	2,396	1,945	1,396	-	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		90.3%	65.3%	-	-	-

★令和3年度は、量の見込みと実績値の乖離が大きいが、新型コロナウイルスの影響が考えられるため、見直しは行わないものとする。

病児保育事業（病児・病後児保育事業）

（単位：人日）

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		374	403	432	460	490
実績値	利用人数	261	79	176	-	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		21.1%	43.7%	-	-	-

★量の見込みと実績値の乖離が大きいが、新型コロナウイルスの影響が考えられるため、見直しは行わないものとする。

病児保育事業（子育て援助活動支援事業）

（単位：人日）

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		30	31	32	33	34
実績値	利用人数	25	23	89	-	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		76.7%	287.1%	-	-	-

★量の見込みと実績値の乖離が大きいものの、毎年の変動が多いことから、将来の推計は困難と判断し見直しは行わないものとする。

放課後児童健全育成事業

（単位：人）

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の見込み	利用人数		779	786	788	802	792
	確保方策		685	725	765	805	805
実績値	利用人数	751	749	766	794	-	-
	確保方策		685	725	765	-	-
量の見込み と実績値の 乖離	利用人数		96.1%	97.5%	100.8%	-	-
	確保方策		0%	0%	0%	-	-

★量の見込みと実績値の乖離が10%未満であったため見直し不要と判断。